

2020年11月期

# 決算説明会



株式会社マルカ

証券コード：7594

2021年1月21日

1.	2020年11月期 決算の概要		
①	2020年11月期 決算	.....	3
②	産業機械部門の業績	.....	11
③	建設機械部門の業績	.....	16
2.	2021年11月期 業績予想及び営業戦略		
①	2021年11月期 業績予想	.....	21
②	営業戦略（産業機械・グローバル機材部門）	.....	23
③	営業戦略（建設機械部門）	.....	28
3.	株主還元	.....	30
	（補足資料）		
	会社概要	.....	32

# 2020年11月期 決算の概要


(2019年12月1日～2020年11月30日)

## 新型コロナウイルス感染症の影響

- 国内は、設備投資が大きく落ち込み、段階的な経済活動の再開とともに景気回復の兆しもみられたが、回復は鈍く先行き不透明な状況で推移
- 海外においては、中国を中心に回復の兆しが見えつつも、収束時期の見通しが立っておらず、極めて厳しい状況は継続

## 決算概要

- 国内・海外とも、製造業を中心に設備投資の減少や営業活動の制限の影響により、売上高は前期比23.1%減の532億円、営業利益は同45.7%減、経常利益は41.9%減となり、減収減益
- 当期純利益は、前期に計上した固定資産売却益の剥落により前期比66.9%減


 産業機械部門は、自動車業界向けの販売が大きく落ちこみ、前期比24.9%の減収


 建設機械部門は、基礎機械等の販売が減少し、前期比12.8%の減収

➤ 国内売上高は、工作機械、ロボット・搬送機械等の販売が減少し、前期比13.8%減の337億円

➤ 海外売上高は、前期比35.2%減の194億円(海外売上高比率43.4%→36.6%に低下)

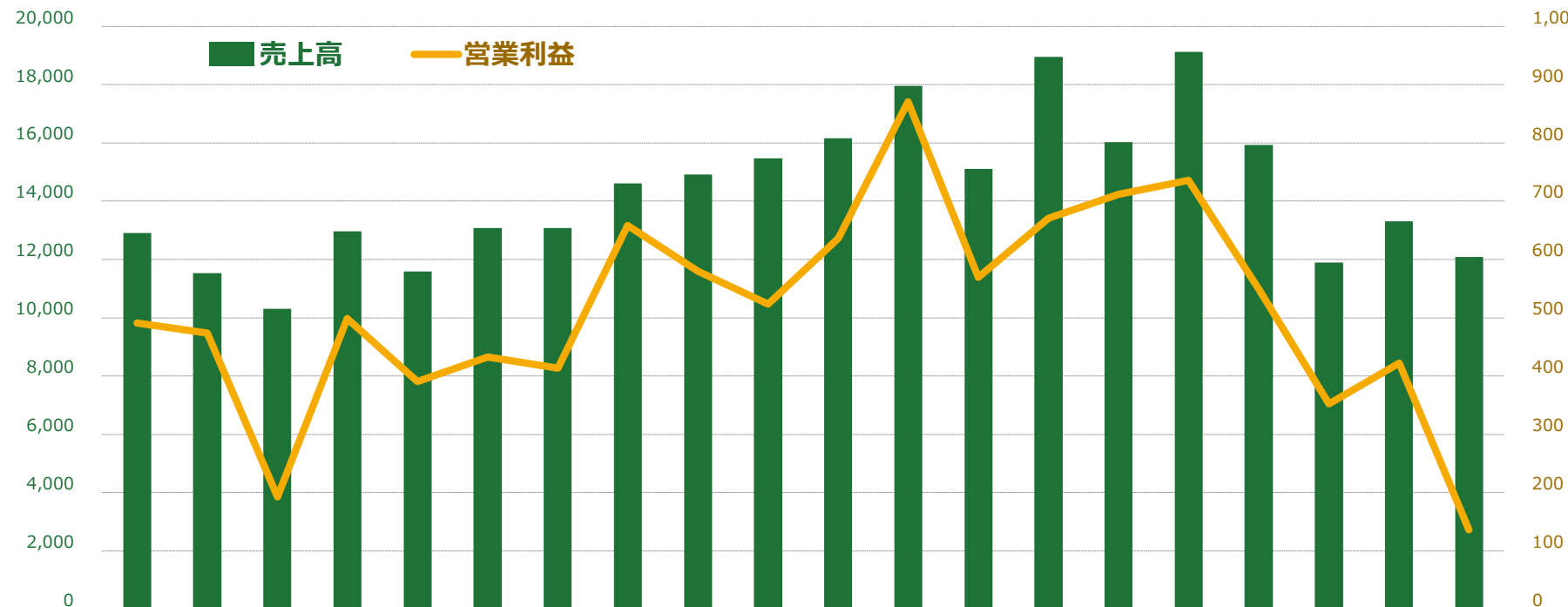
 米州は、射出成形機の販売が伸長も、自動車・二輪業界向けに工作機械の販売が減少

 中国は、鍛圧機械、産業機械の販売が減少

 アジアは、自動車部品、工作機械の販売が減少

売上高：百万円

営業利益：百万円



	16/111Q	16/112Q	16/113Q	16/114Q	17/111Q	17/112Q	17/113Q	17/114Q	18/111Q	18/112Q	18/113Q	18/114Q	19/111Q	19/112Q	19/113Q	19/114Q	20/111Q	20/112Q	20/113Q	20/114Q
売上高	12,905	11,535	10,310	12,957	11,597	13,071	13,084	14,611	14,915	15,469	16,164	17,963	15,108	18,954	16,018	19,117	15,933	11,890	13,310	12,083
営業利益	491	474	192	499	390	433	413	658	580	523	636	871	569	671	712	736	549	352	422	136
	16/11期				17/11期				18/11期				19/11期				20/11期			
	上期		下期		上期		下期		上期		下期		上期		下期		上期		下期	
売上高	24,441		23,266		24,668		27,694		30,384		34,127		34,062		35,135		27,823		<b>25,393</b>	
営業利益	965		691		823		1,071		1,103		1,507		1,240		1,460		901		<b>558</b>	

単位：百万円

主力商品の販売が減少。産業機械、建設機械とも減収

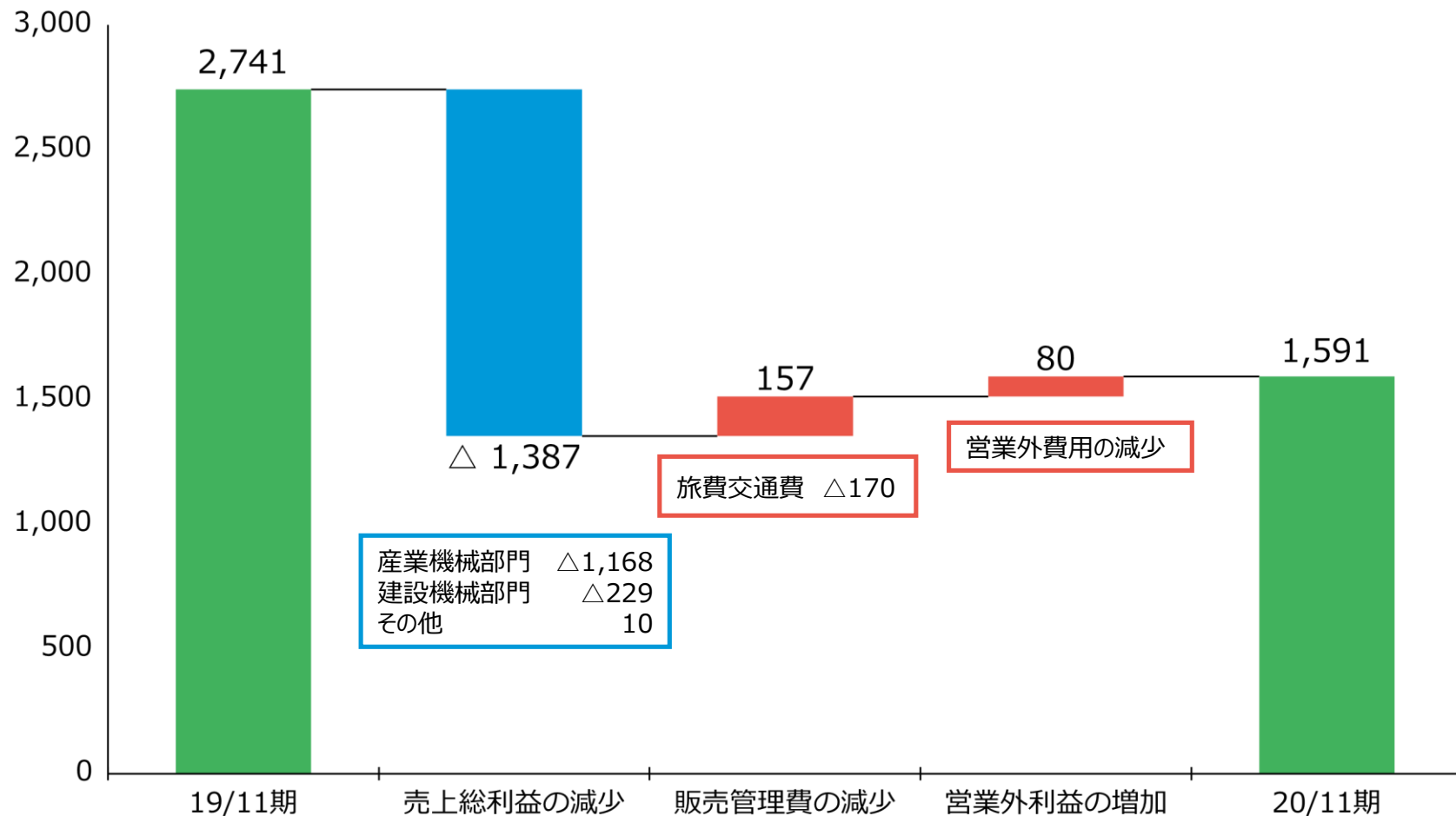
営業利益、経常利益とも減益

単位：百万円

	19/11期		20/11期		前期比	修正予想	同予想比
	金額	構成比	金額	構成比		(20/7/3)	
売上高	69,197	100.0%	<b>53,216</b>	<b>100.0%</b>	△ 23.1%	53,500	△ 0.5%
産業機械	59,076	85.4%	<b>44,387</b>	<b>83.4%</b>	△ 24.9%	44,893	△ 1.1%
内、グローバル機材	8,859	12.8%	<b>8,213</b>	<b>15.4%</b>	△ 7.3%	7,642	7.5%
建設機械	10,055	14.5%	<b>8,765</b>	<b>16.5%</b>	△ 12.8%	8,544	2.6%
その他	65	0.1%	<b>64</b>	<b>0.1%</b>	△ 2.8%	63	1.6%
売上総利益	9,107	13.2%	<b>7,708</b>	<b>14.5%</b>	△ 15.5%	8,200	△ 6.0%
販売管理費	6,384	9.2%	<b>6,226</b>	<b>11.7%</b>	△ 2.5%	6,600	△ 5.7%
営業利益	2,700	3.9%	<b>1,459</b>	<b>2.7%</b>	△ 46.0%	1,600	△ 8.8%
経常利益	2,741	4.0%	<b>1,591</b>	<b>3.0%</b>	△ 41.9%	1,800	△ 11.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,694	3.9%	<b>891</b>	<b>1.7%</b>	△ 66.9%	1,200	△ 25.8%
1株当たり当期純利益	318.94	—	<b>106.76</b>	—	—	143.47円	—
ROE	12.5%	—	<b>4.0%</b>	—	—	—	—
1株当たり配当金	52円	—	<b>44円</b>	—	△8円	52円	△8円
人 員	713人	—	<b>698人</b>	—	△15人	—	—

- 売上総利益は、売上高の減少に伴い大幅減
- 販売管理費は、旅費交通費等、営業活動費が減少

単位：百万円



■ 主な減少要因は、営業活動の制限に伴う出張旅費の減少

単位：百万円

	19/11期	20/11期	増減額	主な要因
人 件 費	3,844	<b>3,793</b>	▲ 51	株式給付費用減
旅 費 ・ 交 通 費 など	745	<b>575</b>	▲ 170	出張旅費減
支 払 家 賃	389	<b>419</b>	30	東京支社移転に伴う費用増
営 繕 ・ 事 務 用 品 など	137	<b>166</b>	29	システム費用増
減 価 償 却 費	135	<b>140</b>	5	
そ の 他	1,134	<b>1,133</b>	▲ 1	
合 計	6,384	<b>6,226</b>	▲ 157	



■ 総資産は売掛員金等売上債権が減少し、現預金が増加  
 負債は、仕入債務が買掛金の支払で減少、有利子負債がマルカ・アメリカの借入金で増加

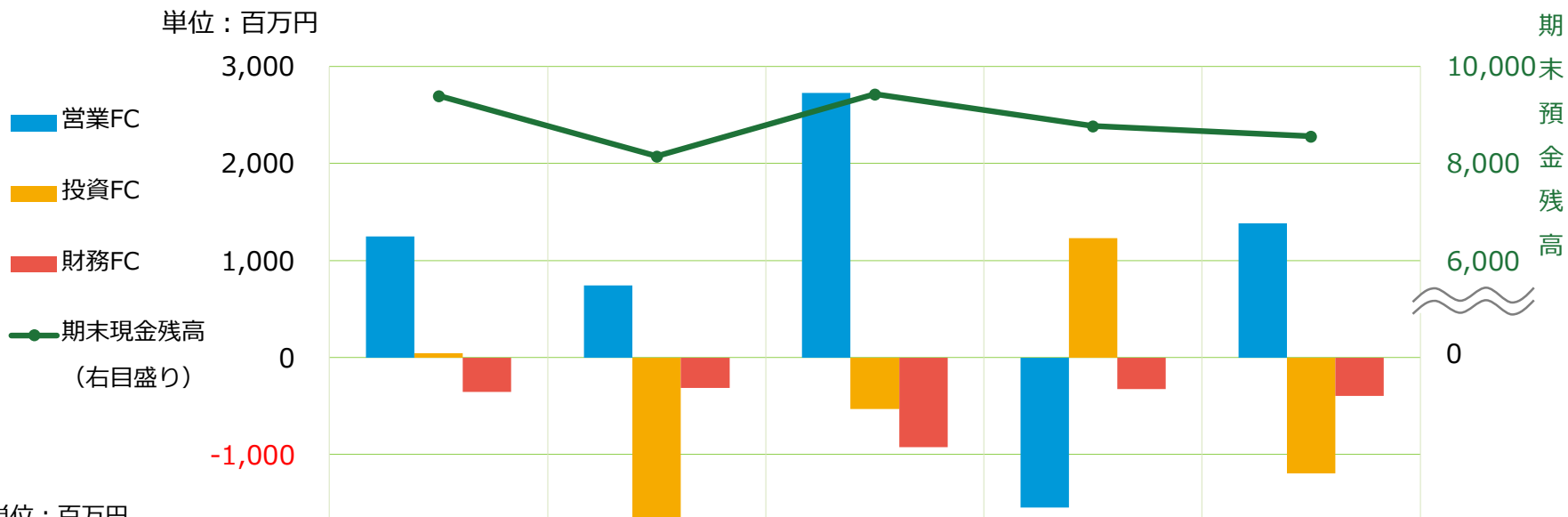
## 資 産

## 負債・純資産

単位：百万円

	資 産			負債・純資産			備 考
	19年11期末	20年11期末	備 考	19年11期末	20年11期末	備 考	
現金預金	9,186	<b>9,850</b>		仕入債務	21,579	<b>13,808</b>	電子記録債務 △2,957 買掛金 △4,795
売上債権	25,658	<b>16,407</b>	電子記録債権 △1,576 売掛金 △6,883	短期有利子負債	1,212	<b>1,386</b>	借入金 163 (マルカアメリカ他)
その他流動資産	7,235	<b>7,454</b>		その他流動負債	4,184	<b>2,808</b>	前受金 △472 未払法人税等 △744
有形固定資産	6,575	<b>6,552</b>		長期有利子負債	930	<b>1,112</b>	借入金 182 (マルカアメリカ他)
無形固定資産	437	<b>507</b>		その他固定負債	372	<b>354</b>	
その他固定資産	2,434	<b>1,857</b>	投資有価証券 △246	負 債	28,280	<b>19,470</b>	
総 資 産	51,528	<b>42,630</b>		純 資 産	23,248	<b>23,159</b>	剰余金の配当 △444 自己株式の取得 △266 当期純利益の計上 891

# キャッシュフローの推移



単位：百万円

	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期
営業活動によるCF	1,246	743	2,727	△ 1,543	<b>1,385</b>
投資活動によるCF	46	△ 1,671	△ 529	1,231	△ <b>1,194</b>
フリーキャッシュフロー	1,292	△ 928	2,198	△ 312	<b>191</b>
財務活動によるCF	△ 356	△ 316	△ 921	△ 327	△ <b>394</b>
期末現金残高	9,398	8,144	9,424	8,772	<b>8,564</b>
設備投資額	840	2,261	702	479	<b>415</b>
減価償却費	252	309	325	389	<b>439</b>

## マルカ単体、海外子会社が大幅減収減益

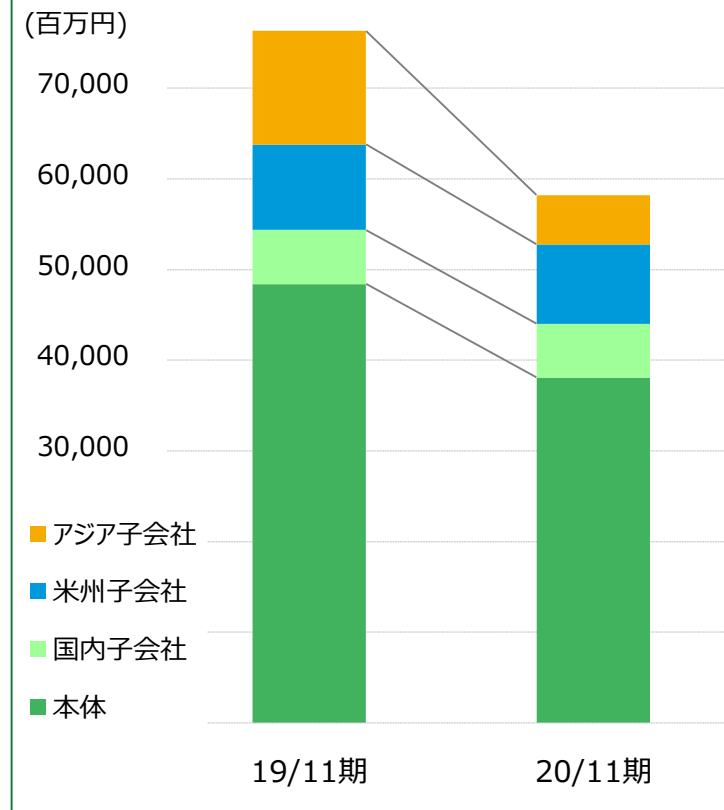
単位：百万円

	売上高		営業利益		経常利益	
	19/11期	20/11期	19/11期	20/11期	19/11期	20/11期
連結	69,197	<b>53,216</b>	2,688	<b>1,459</b>	2,741	<b>1,591</b>
単体	48,412	<b>38,095</b>	2,128	<b>1,160</b>	2,529	<b>1,311</b>
国内子会社	5,960	<b>5,940</b>	164	<b>144</b>	200	<b>210</b>
海外子会社	21,946	<b>14,172</b>	396	<b>7</b>	354	<b>23</b>
連結消去	▲ 7,121	▲ <b>4,991</b>	▲ 1	<b>147</b>	▲ 342	<b>46</b>

## 売上高の前期対比

マルカ単体	国内子会社	米州子会社	アジア子会社
➡	➡	➡	➡

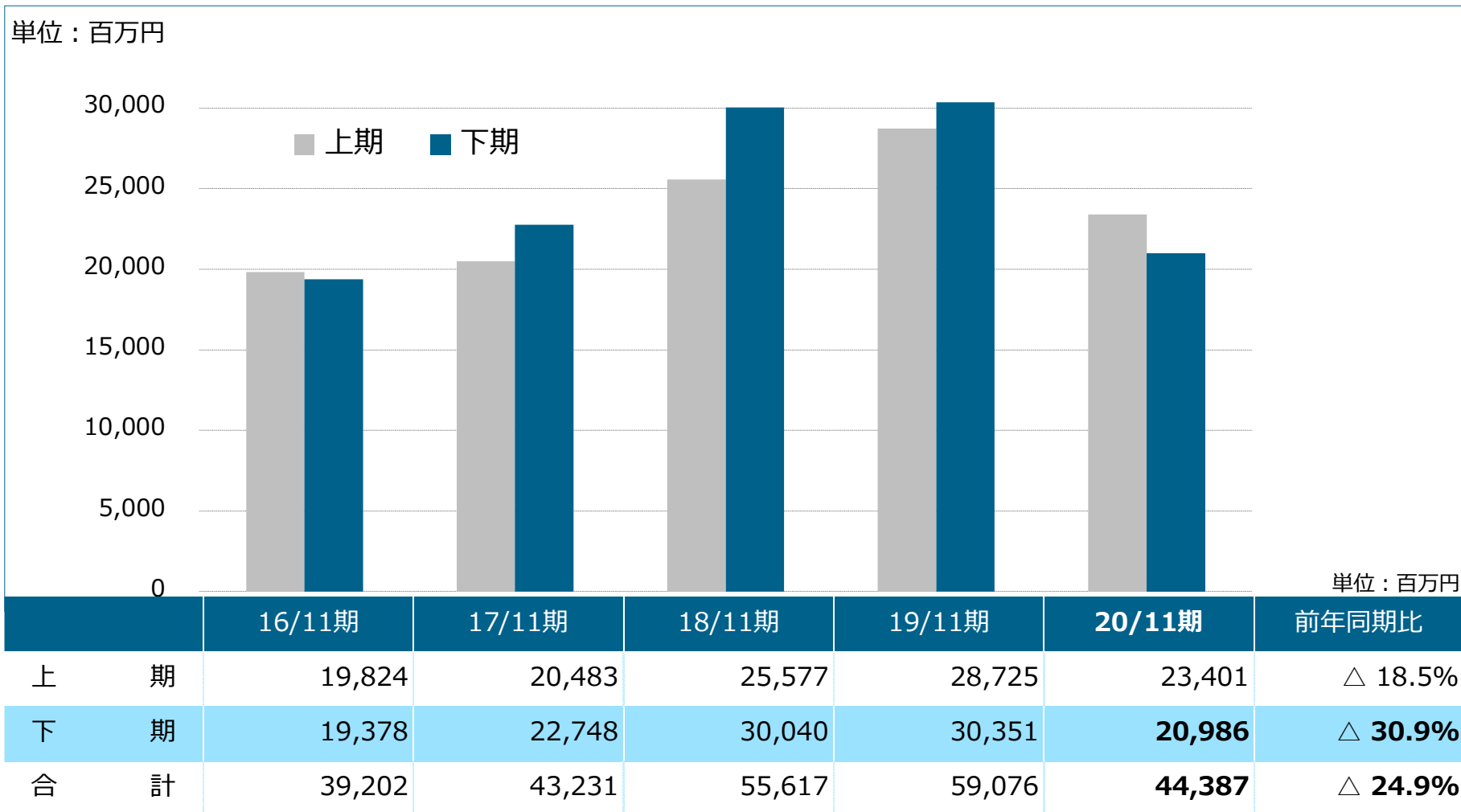
## 売上高の推移（連結消去前）



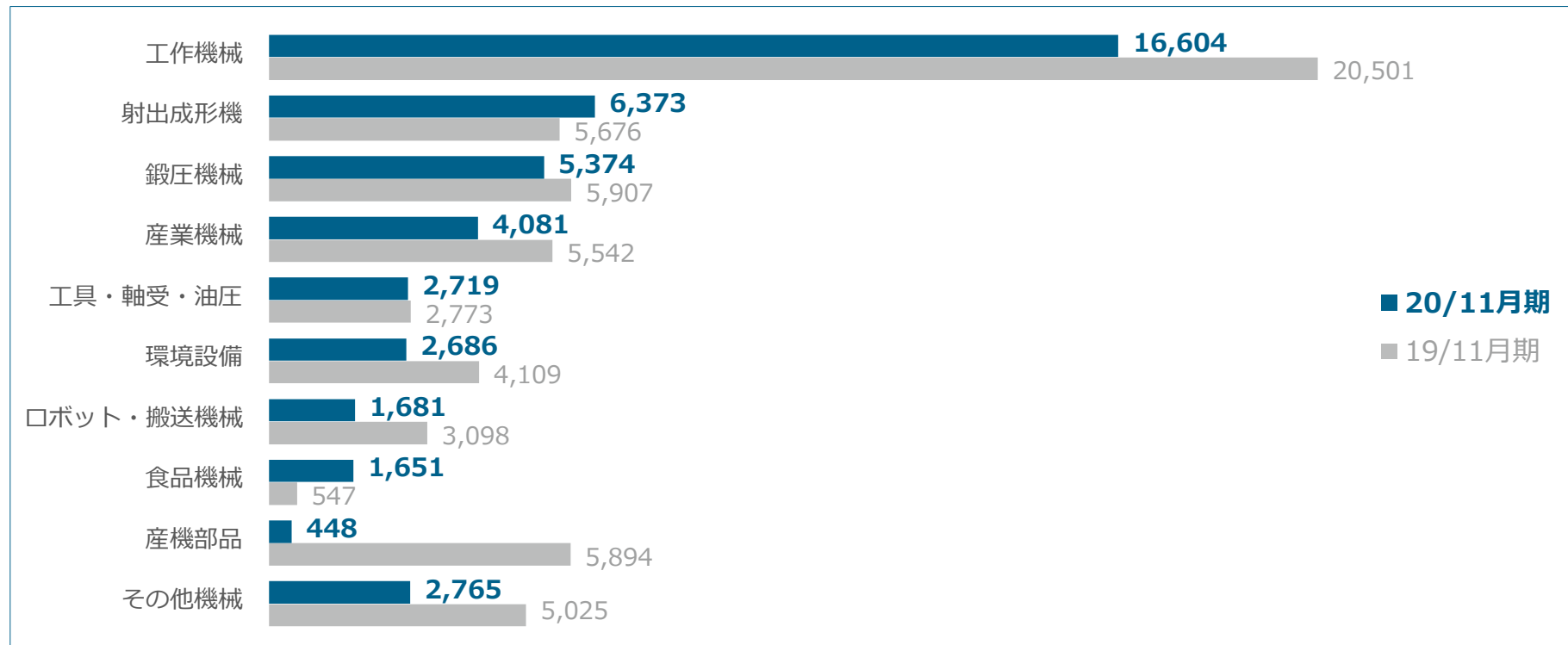
# 産業機械部門



新型コロナウイルス感染症影響で、下期も減少傾向



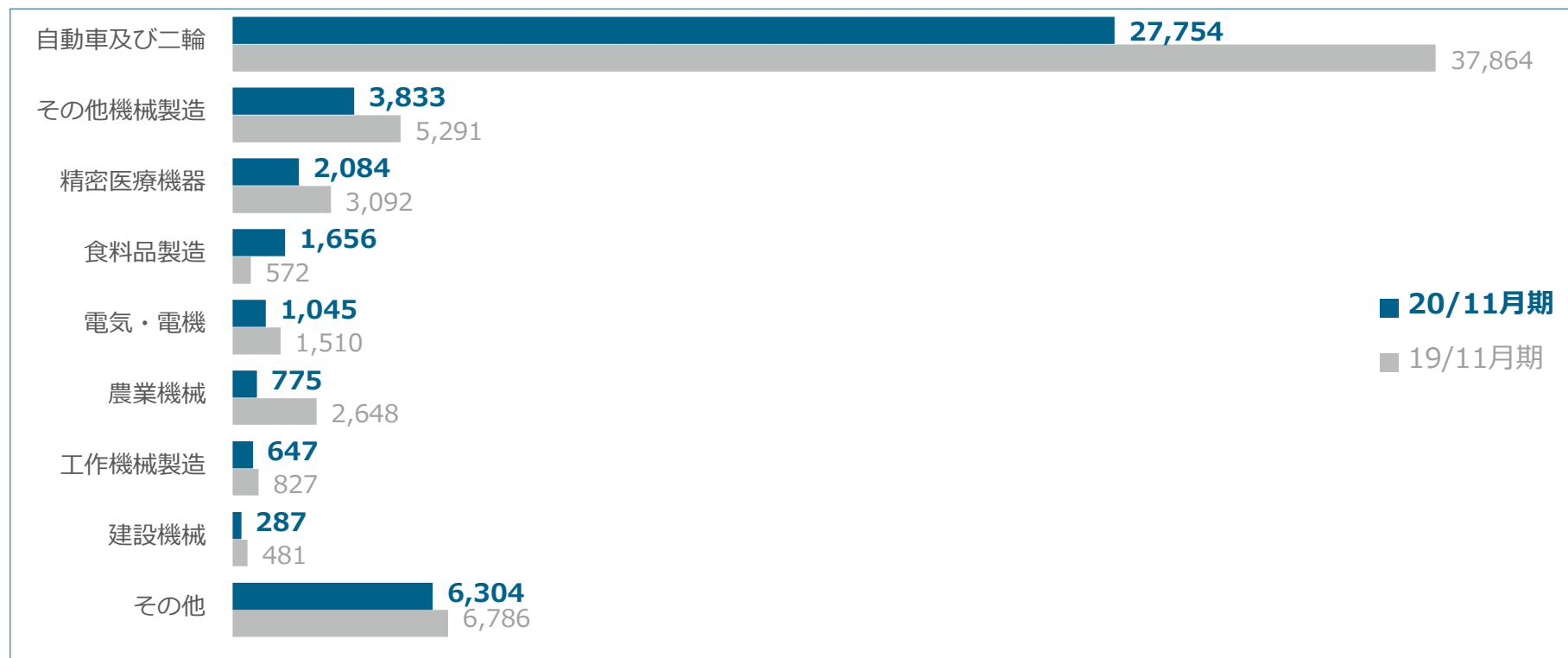
射出成型機は堅調、食品機械も大幅伸長したものの、主力の工作機械および産機部品の減少額が大きく、産機部門全体で25%減少



単位：百万円

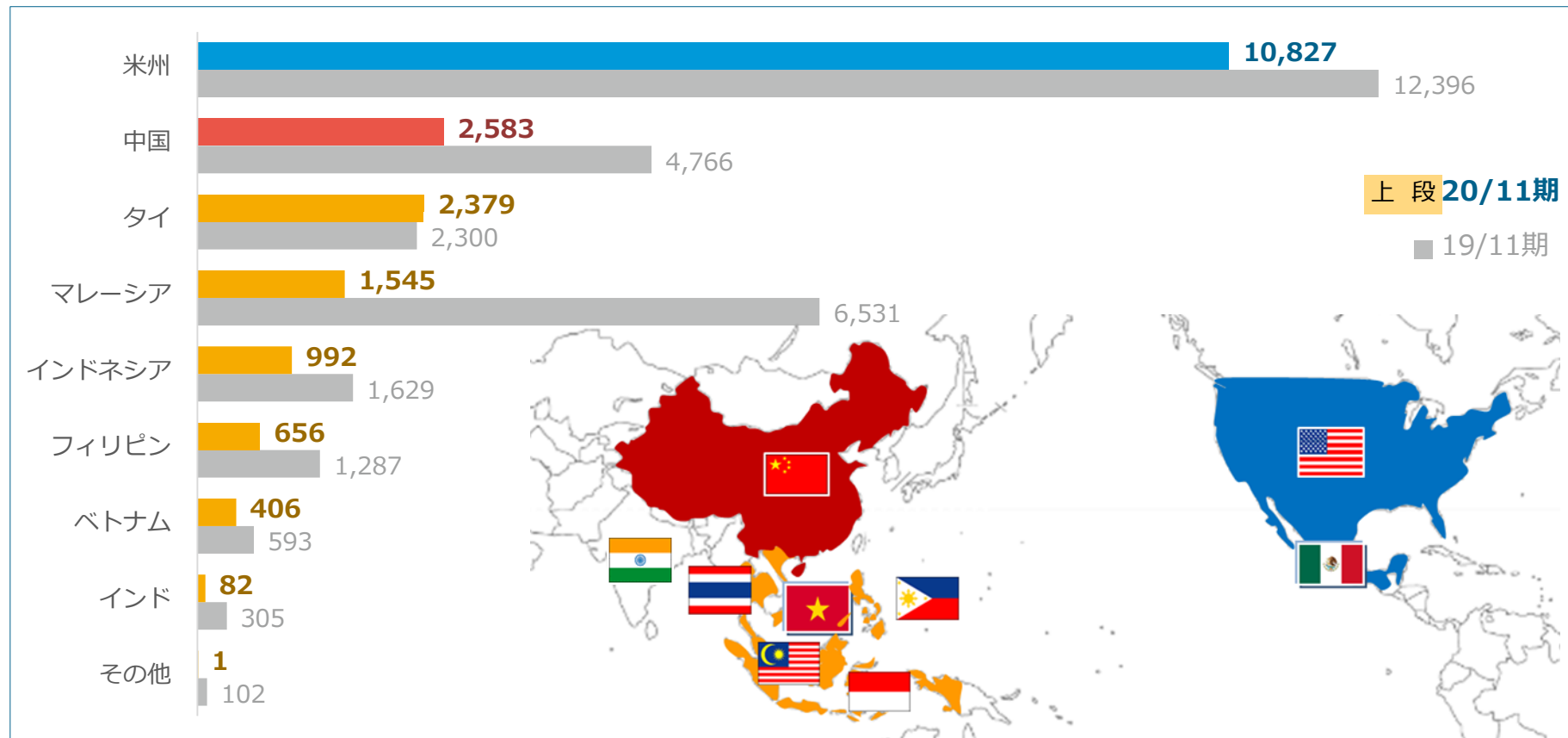
	産業機械計										
	工作機械	射出成型機	鍛圧機械	産業機械	工具軸受油	環境設備	ロボット物流機械	食品機械	産機部品	その他機械	
19/11期	20,501	5,676	5,907	5,542	2,773	4,109	3,098	547	5,894	5,025	
<b>20/11期</b>	<b>16,604</b>	<b>6,373</b>	<b>5,374</b>	<b>4,081</b>	<b>2,719</b>	<b>2,686</b>	<b>1,681</b>	<b>1,651</b>	<b>448</b>	<b>2,765</b>	
前期比	△ 19.0%	12.3%	△ 9.0%	△ 26.4%	△ 1.9%	△ 34.6%	△ 45.7%	201.8%	△ 92.4%	△ 45.0%	

自動車業界向けが大幅に減少。食料品製造向けは伸長



単位：百万円

	産業機械計	自動車 二輪	その他 機械製造	精密医療 機器	食料品製造	電気・電機	農業機械	工作機械	建設機械	その他
19/11期	59,076	37,864	5,291	3,092	572	1,510	2,648	827	481	6,786
<b>20/11期</b>	<b>44,387</b>	<b>27,754</b>	<b>3,833</b>	<b>2,084</b>	<b>1,656</b>	<b>1,045</b>	<b>775</b>	<b>647</b>	<b>287</b>	<b>6,304</b>
前期比	△ 24.9%	△ 26.7%	△ 27.5%	△ 32.6%	189.1%	△ 30.8%	△ 70.7%	△ 21.9%	△ 40.4%	△ 7.1%

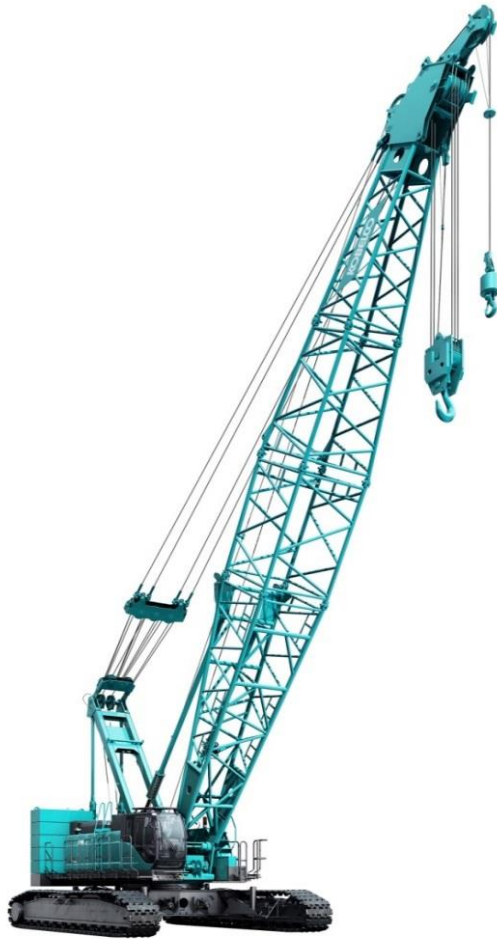


単位：百万円

拠点	米州	中国	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	ベトナム	インド	その他	海外計
19/11期	12,396	4,766	2,300	6,531	1,629	1,287	593	305	102	29,914
<b>20/11期</b>	<b>10,827</b>	<b>2,583</b>	<b>2,379</b>	<b>1,545</b>	<b>992</b>	<b>656</b>	<b>406</b>	<b>82</b>	<b>1</b>	<b>19,478</b>
前期比 (%)	△12.7%	△45.8%	3.5%	△76.3%	△39.1%	△49.0%	△31.5%	△72.9%	△98.4%	△34.9%

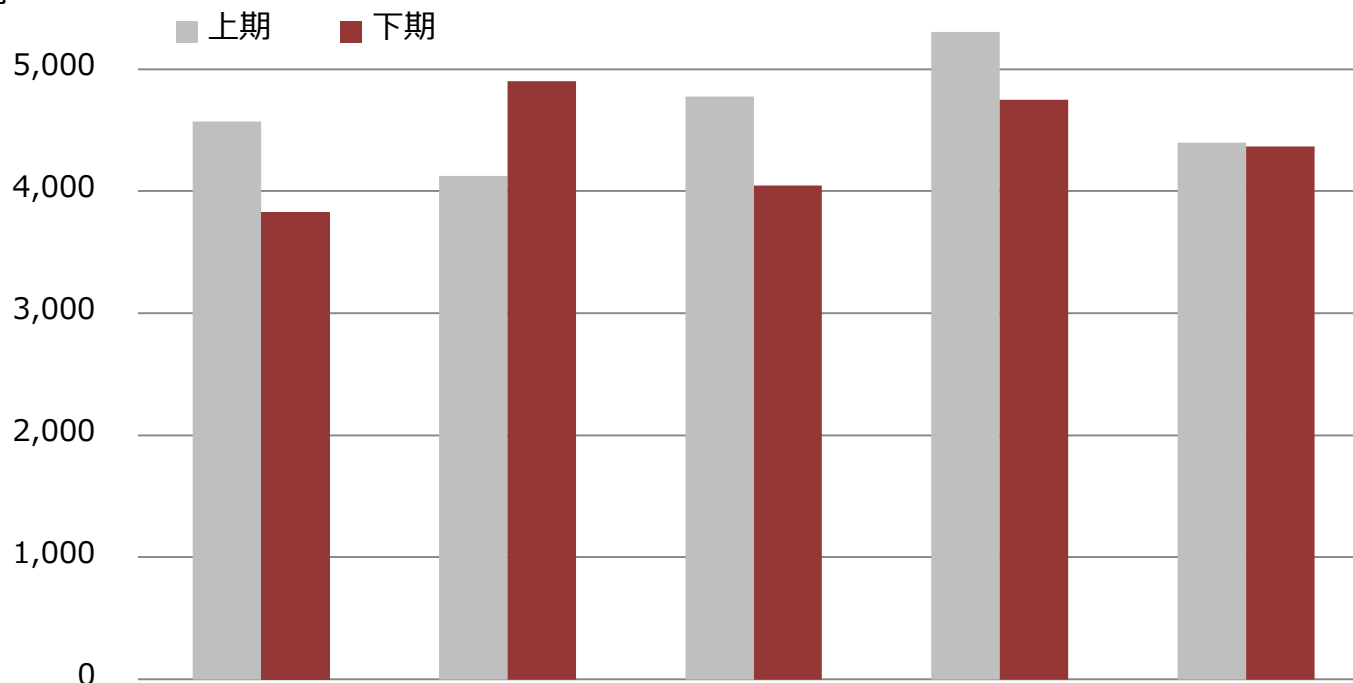


# 建設機械部門



下期も厳しい状況が続き、前期比12.8%減

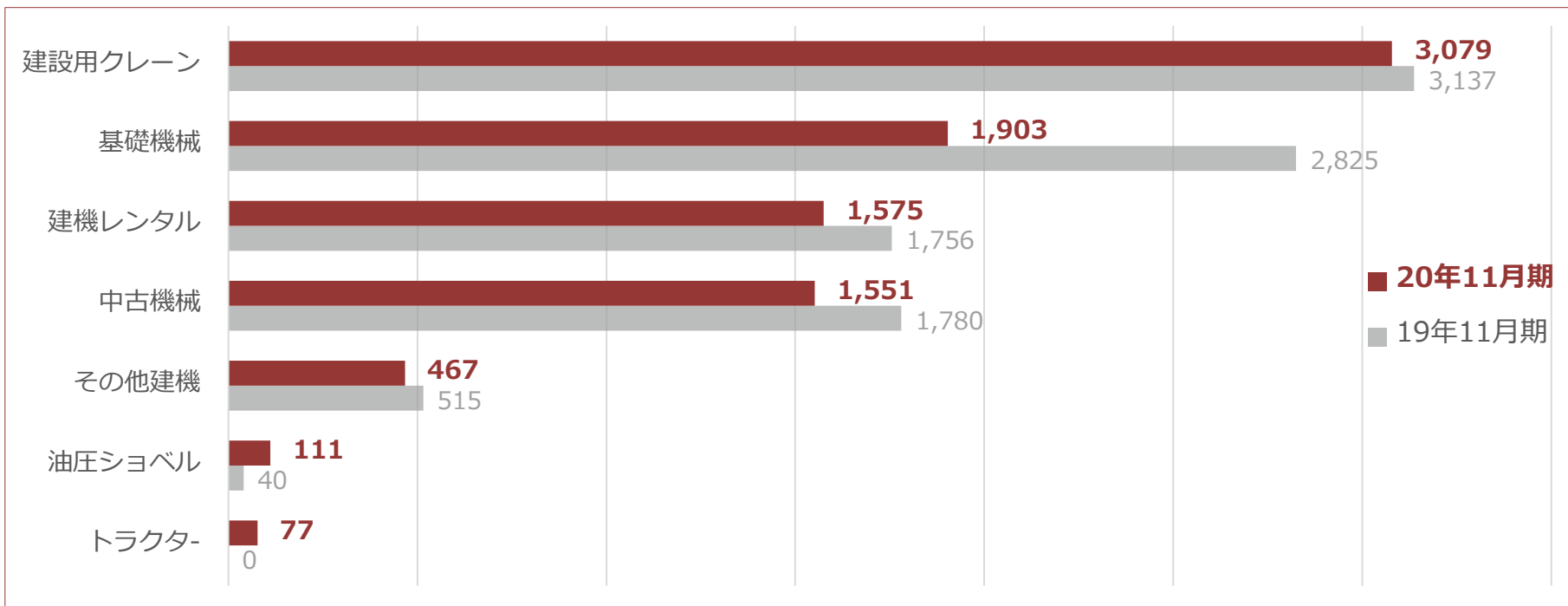
単位：百万円



単位：百万円

	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期	前年同期比
上期	4,573	4,124	4,778	5,307	4,396	△ 17.2%
下期	3,829	4,902	4,047	4,748	<b>4,369</b>	△ <b>8.0%</b>
合計	8,403	9,026	8,825	10,055	<b>8,765</b>	△ <b>12.8%</b>

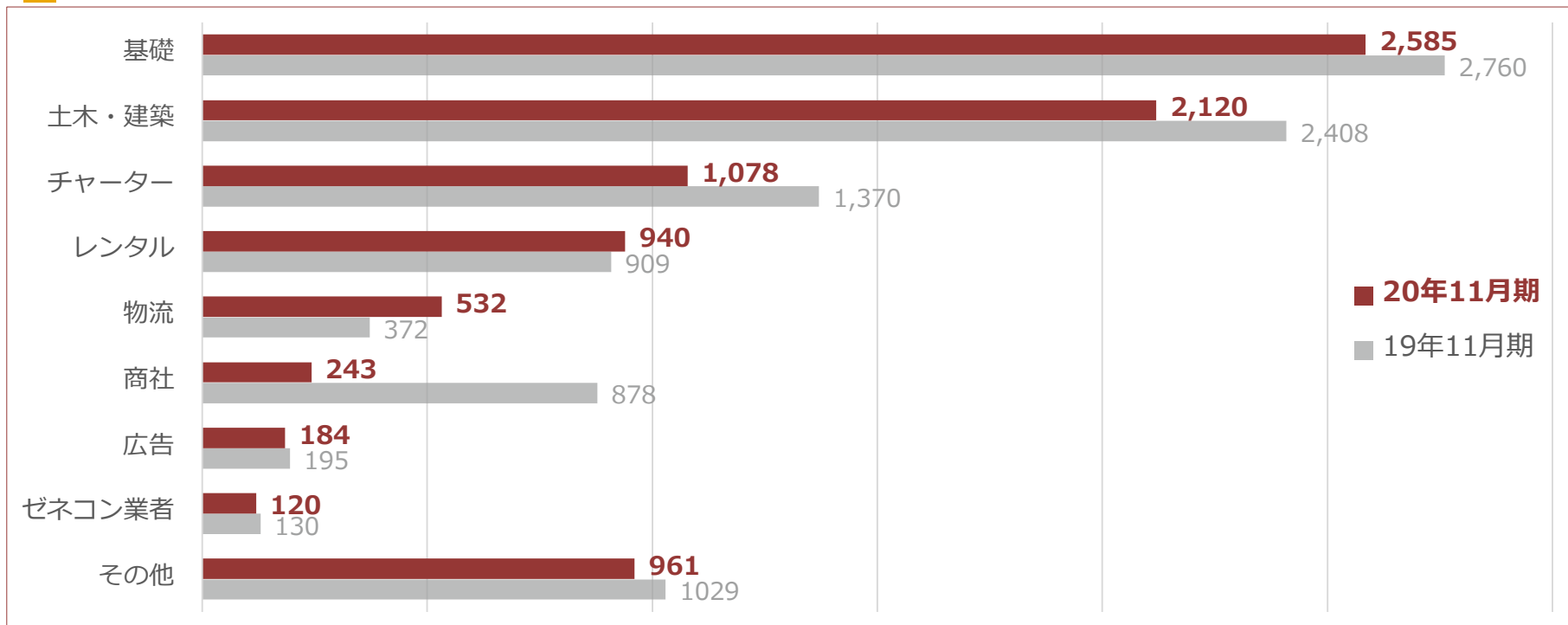
■ 主力の建設用クレーンは前期並みも、基礎機械が大幅減



単位：百万円

	建設機械計	建設用クレーン	基礎機械	建機レンタル	中古機械	油圧ショベル	トラクター	その他建機
19/11期	10,055	3,137	2,825	1,756	1,780	40	0	515
20/11期	8,765	3,079	1,903	1,575	1,551	111	77	467
前期比	△ 12.8%	△1.8%	△32.6%	△10.3%	△12.9%	177.3%	-	△9.3%

## チャーター、商社向けが減少。物流向けが伸長



単位：百万円

	建設機械計									
	基 礎	土 木 ・ 建 築	チャーター※	レ ン タ ル	物 流	商 社 (輸 出)	広 告	ゼ ネ コ ン 業 者	そ の 他	
19/11期	10,055	2,760	2,408	1,370	909	372	878	195	130	1,029
<b>20/11期</b>	<b>8,765</b>	<b>2,585</b>	<b>2,120</b>	<b>1,078</b>	<b>940</b>	<b>532</b>	<b>243</b>	<b>184</b>	<b>120</b>	<b>961</b>
前期比	△ 12.8%	△ 6.3%	△ 12.0%	△ 21.3%	3.4%	43.0%	△ 72.3%	△ 5.8%	△ 8.0%	△ 6.6%

※チャーター＝オペレーター付きで、クレーンの吊上げ作業等を請け負う工事業者

# 2021年11月期 業績予想及び営業戦略

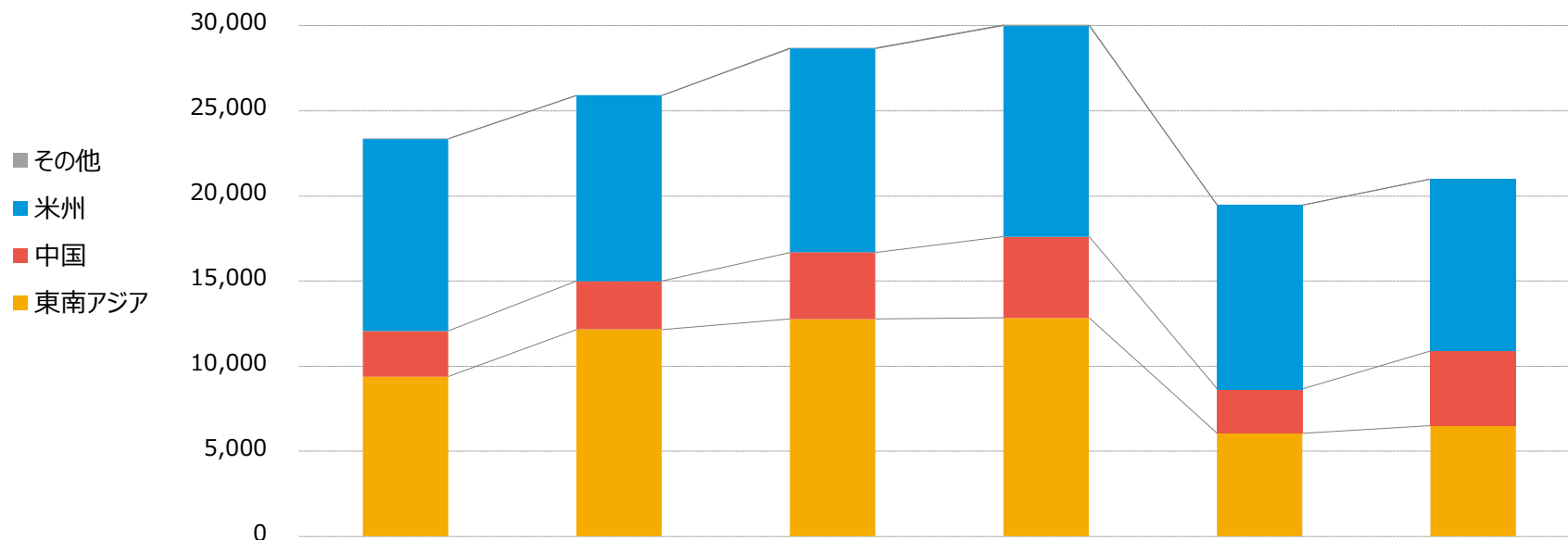
(2020年12月1日～2021年11月30日)

新型コロナウイルス感染拡大の収束に目処が立っておらず、引き続き国内外で厳しい事業環境が予想される中、成長分野での事業拡大を図り前期並みの業績を目指す。

単位：百万円

	20/11期	21/11期予想			前期比 (%)
		上期	下期	通期	
売上高	53,216	25,000	28,000	53,000	△ 0.4
産業機械	44,387	20,723	23,793	44,516	0.3
内、グローバル機材	8,213	3,833	4,401	8,234	0.3
建設機械	8,765	4,247	4,171	8,418	△ 4.0
その他	64	30	36	66	3.1
売上総利益	7,708	3,550	4,050	7,600	△ 1.4
販売管理費	6,226	3,230	3,240	6,470	3.9
営業利益	1,459	300	800	1,100	△ 24.6
経常利益	1,591	350	850	1,200	△ 24.6
親会社株主に帰属する当期純利益	891	350	550	900	1.0
1株当たり当期純利益	106.76円	41.85円	65.93円	107.78円	—
期末(想定) 為替レート米ドル/円	103円89銭	—	—	103円00銭	—
1株当たり配当金	44円	20円	20円	40円	—

単位：百万円



単位：百万円

	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期	21/11期 (予想)
米 州	11,279	10,916	11,978	12,397	<b>10,827</b>	<b>10,100</b>
中 国	2,680	2,840	3,909	4,771	<b>2,583</b>	<b>4,400</b>
東 南 ア ジ ア	9,393	12,153	12,771	12,831	<b>6,067</b>	<b>6,500</b>
そ の 他	4	0	15	54	<b>0</b>	<b>0</b>
海外売上高合計	23,357	25,910	28,674	30,053	<b>19,481</b>	<b>21,000</b>
海外売上高比率	49.0%	49.5%	44.4%	43.4%	<b>36.6%</b>	<b>40.0%</b>
期末為替レート	112円42銭	112円07銭	113円49銭	109円56銭	<b>103円89銭</b>	<b>103円00銭</b>

## 米 州

### 事業環境

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景気の下振れリスクが懸念される状況が続くと予想

#### ● 北米における工作機械販売テリトリーの拡大

✓ 今期の工作機械の売上高は、自動車業界を中心に前期の30億円以上を目指す

#### ● I T I 社との協業強化、自動化・省力化ニーズ対応、新商材の発掘

#### ● 北米市場における電動射出成形機の次世代機の販売強化、周辺機器にも注力

✓ 前期の販売実績は162台、北米電動機シェア9.9%

✓ 今期目標は販売台数180台、北米電動機シェア10%以上を確保する

#### ● Fu-Chun-Shin製（台湾射出成形機メーカー）製油圧式プラスチック成形機の販売強化

販売台数/台	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期		21/11期
					計画	実績	予想
FCS成形機	9	21	25	17	40	28	30

#### ● メキシコ市場における日系ユーザー攻略、非日系ユーザーの拡販

✓ 重点商品に加え、現地メーカーの販売強化



## 東南アジア

### 事業環境

サプライチェーンの再編等により回復局面に入るも、国・地域によつてばらつきがみられると予想

### ● 重点商品、MM会商品、食品機械、自動化・省力化装置の拡販

タイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 重点商品、MM会、TMM会、FMM会商品の拡販</li> <li>➢ 農機業界、空調業界開拓</li> </ul>
マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 日系企業を中心に自動車業界以外からの受注拡大</li> <li>➢ 自動化装置、ロボットの拡販</li> </ul>
インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 重点商品、部品・サービス売上の増強</li> <li>➢ 新設子会社USI(P.T.UNIQUE SOLUTIONS INDONESIA)のエンジニアリング機能による現地取引の拡大</li> </ul>
ベトナム	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 二輪、自動車業界への拡販</li> <li>➢ 電機関連企業（プリンター、エアコン関係）への拡販</li> </ul>
フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 重点商品、省力化装置の拡販</li> <li>➢ 非自動車業界（OA、医療等）の開拓</li> </ul>

## 中 国

### 事業環境

早期の経済活動再開により回復基調が持続すると予想

● 重点商品（東洋機械金属製品、コマツ産機製品）の拡販

● E V化に対応し、自動車業界に対するMM会商品の拡販

### ● 中国製機械の取扱拡大

売上高 /億円	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期		21/11期
										修正 計画	実績	予想
中国製機械	9	13	18	16	13.3	10.4	8.3	8.3	25	15	11	10
台湾製機械	7.3	6.8	8.3	8	4.4	2.1	3.9	0.8	2.3	1	0.2	1

# 日本

## 事業環境

世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大の影響により、先行き不透明な状況が続くと予想

### ● 海外売上高

- ✓ 前期の海外売上高は195億円（海外売上高比率は36.6%）
- ✓ 今期は210億円（海外売上高比率40%）を計画

### ● 部品・消耗品・サービス売上のさらなる拡大

売上高 /億円	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期		21/11期 予想
										修正 計画	実績	
部品・修理 消耗品	67	85	93	100	146	131	137	178	184	<b>110</b>	<b>111</b>	<b>110</b>

### ● 重点メーカー製品の拡販

- ✓ 射出成形機（東洋機械金属） → 今期目標 20台（前期 19台）
- ✓ 鍛圧板金機械（コマツ産機） → 今期目標 25台（前期 22台）
- ✓ 工作機械 → 今期目標 15台（前期 12台）

### ● ロボットシステムの拡販

- ✓ RaaS推進による新市場開拓、各種ロボットメーカーとの協業推進
- ✓ 今期は100台の取引実績を目指す（前期は98台の実績）

### ● MM会商品の取扱いをさらに拡大

- ✓ エンジニアリング技術の組合せと集約で自動化、省力化ニーズに対応。
- ✓ 管製作所製品（KTS等）の販売強化。

取扱高 /億円	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期		21/11期 予想
											修正 計画	
MM会商品	15	33	36	43	39	35	34	53	73	80	53	50

### ● 新市場、成長分野への取り組み推進

#### ① 食品関連事業

- ✓ ミヤザワ製品の拡販 → CO2冷凍機（SCM）の拡販を推進し、今期は20億円の売上を目指す。（前期は13億円の売上）
- ✓ F-MM商品の拡販 → 産業機械部門全体での営業活動を展開し、今期は5億円の取扱高を目指す。（前期の取扱高は2.8億円）

#### ② EV関連事業

- ✓ 電動車両市場の開拓と深耕を図る。
- ✓ 前期のEV関連売上は22億円。今期は18億円の売上を目指す

## 日本

### 事業環境

公共事業の抑制、延期により建機需要は減少すると予想

### ● コンクリートポンプ車の拡販

- ✓ 前期の販売実績は、関西、関東、九州で計29台、5.9億円の売上高
- ✓ 今期は新車・中古合わせ30台を目指す

### ● 輸入建設機械商品の拡販

- ✓ 前期は、KALMAR社のリーチスタッカー及びドイツのアタッチメントの販売が伸長
- ✓ 今期は4台の販売を目指す


商 品	20/11期目標		20/11期実績		21/11期目標	
	受注	売上	受注	売上	受注	売上
イタリア Magni 社のテレハンドラー	1台	1台	-	1台	-	-
フィンランド KALMAR 社のリーチスタッカー	4台	4台	1台	3台	3台	2台
ドイツ ERAKAT 社の岩石掘削機アタッチメント	3台	4台	-	2台	2台	2台
ドイツ KEMROC 社の切削機アタッチメント	1台	3台	-	2台	-	-

### ● コベルコ機の拡販

- ✓ 前期は31台の販売、今期は29台の販売を計画

# 株主還元

## 配当方針及び配当金の推移


 配当につきましては、安定配当を基本方針とし、財務体質の強化を図りながら、利益に見合った配当を行っていく予定です。連結配当性向25%～35%を確保して行く。

### 1株当たり配当金及び配当性向の推移

	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期	18/11期	19/11期	20/11期 (修正)	21/11期 (予想)
中間配当	12円	15円	15円	17円	20円	24円	<b>24円</b>	<b>20円</b>
期末配当	14円	20円	(※1) 22円 (記念2円)	23円	(※2) 25円 (記念2円)	28円	<b>20円</b> (修正前28円)	<b>20円</b>
年間配当	26円	35円	37円	40円	45円	52円	<b>44円</b> (修正前52円)	<b>40円</b>
配当性向	14.6%	17.9%	34.9%	27.7%	19.8%	16.3%	<b>41.2%</b> (修正前25.8%)	<b>37.1%</b>
総還元性向	14.6%	43.8%	54.8%	43.3%	34.5%	19.8%	<b>60.9%</b>	—

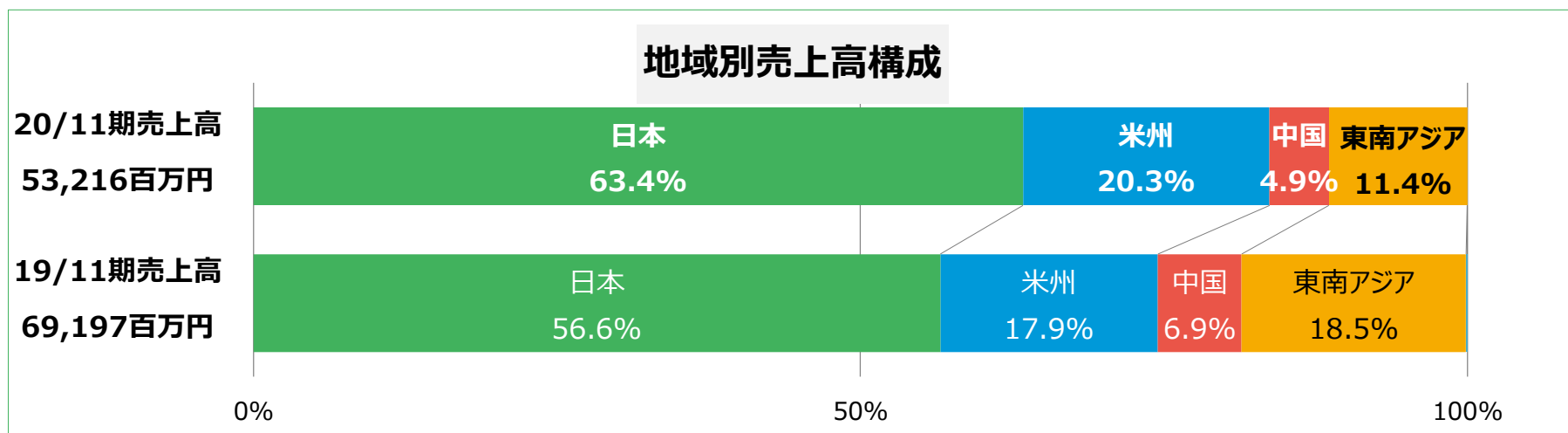
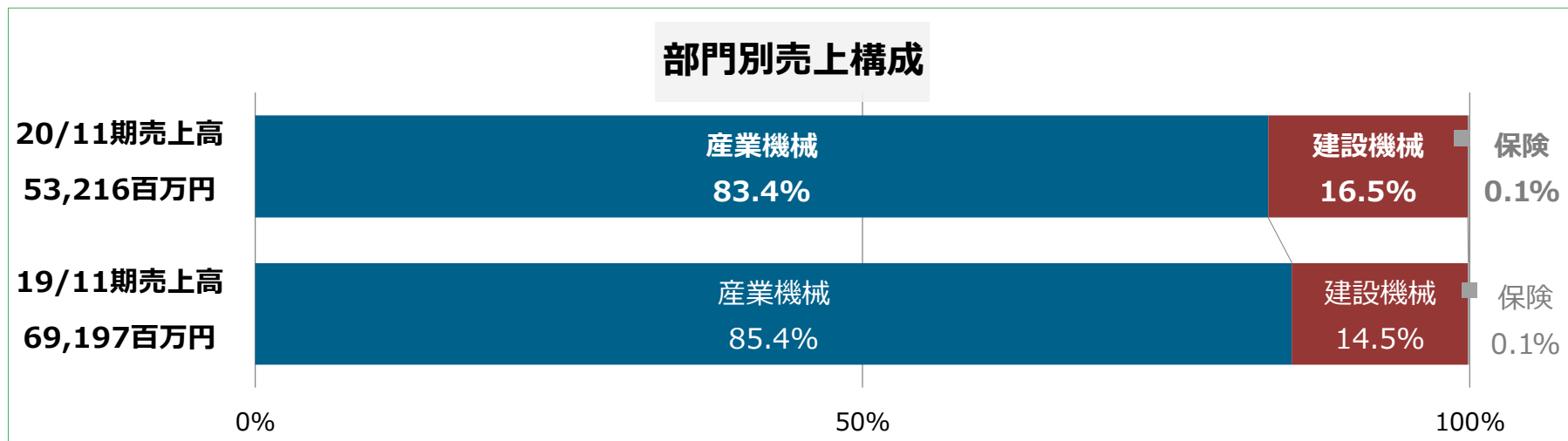
(※1) 創立70周年記念配当2円を含む (※2) 上場20周年記念配当2円を含む

- ◆ 2015年11月期に約4.5億円、2016年11月期に約1.8億円、2017年11月期に約1.9億円、2018年11月期に約2.8億円、2019年11月期に約0.9億円、2020年11月期に約2.7億円の自社株を取得

# 補足資料



日本・米州・中国・東南アジアで産業機械と建設機械の販売を行い、海外に進出する日系企業や現地企業との取引を拡大



※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む

生産工場の中で働く、物づくりに欠かすことのできない機械を販売

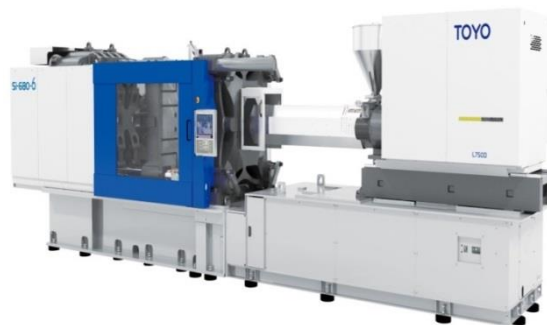
## 取扱い製品と主要取引メーカー

- 工作機械（東洋精機工業、村田機械、ジェイテクト、ツガミ、DMG森精機、OKK、ヤマザキマザック、牧野フライス、ファナック、中村留精密工業、高松機械製作所 等）
- 鍛圧機械（コマツ産機・ソノルカエンジニアリング）
- 射出成形機（東洋機械金属）
- ロボット・軸受・油圧（不二越）



### 例①工作機械（マシニングセンタ）

金属を精密加工する機械です。自動車のエンジンや様々な部品を加工します。



### 例②プラスチック射出成形機

プラスチックの原料を溶かし、型に流し込み、圧力をかけて製品を作ります。CDや携帯電話等、プラスチック製品が作られます。



### 例③産業用多関節ロボット

ハンドリングロボットです。人間に代わり、製品の搬送溶接等を行います。

都市のインフラ整備に欠かすことのできない機械を販売・レンタル

## 取扱い製品と主要取引メーカー

- クレーン、ショベル（コベルコ建機）
- 杭打機・圧入機（技研製作所）
- アースオーガー（三和機工）
- 発電機（デンヨー）
- 地盤改良機（ワイビーエム）



例①クローラクレーン

重量物の吊上や運搬を行います。



例②地盤改良機

住宅などの建築前に、地盤の改良を行います。



例③高所作業車

看板やディスプレイの取り付けの際に活躍します。

国内に13か所、米州に9か所、中国に4か所、東南アジアに8か所の営業拠点を配置し、グローバルなサービス体制を整備

## 中国・東南アジア

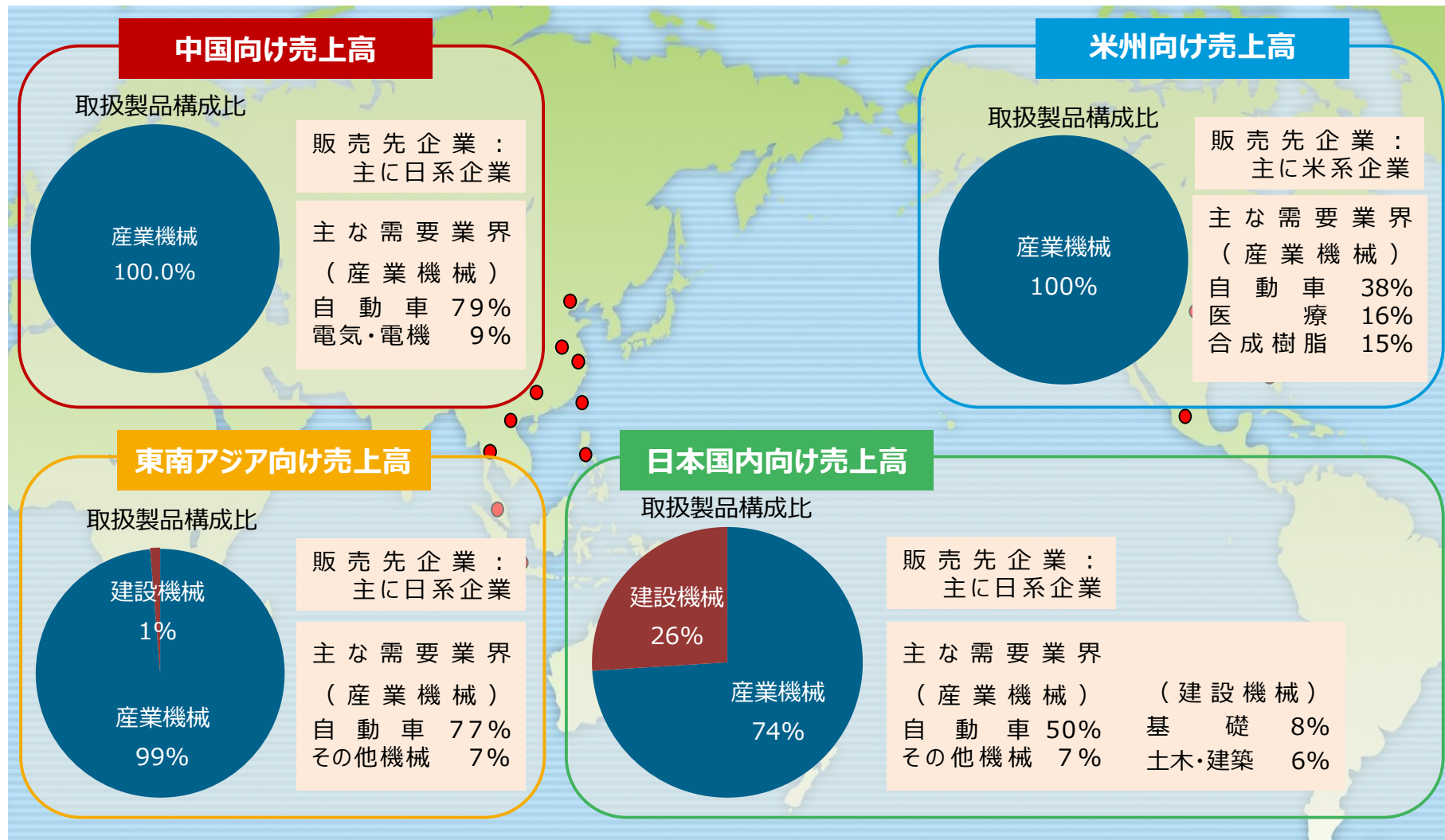


## 米州



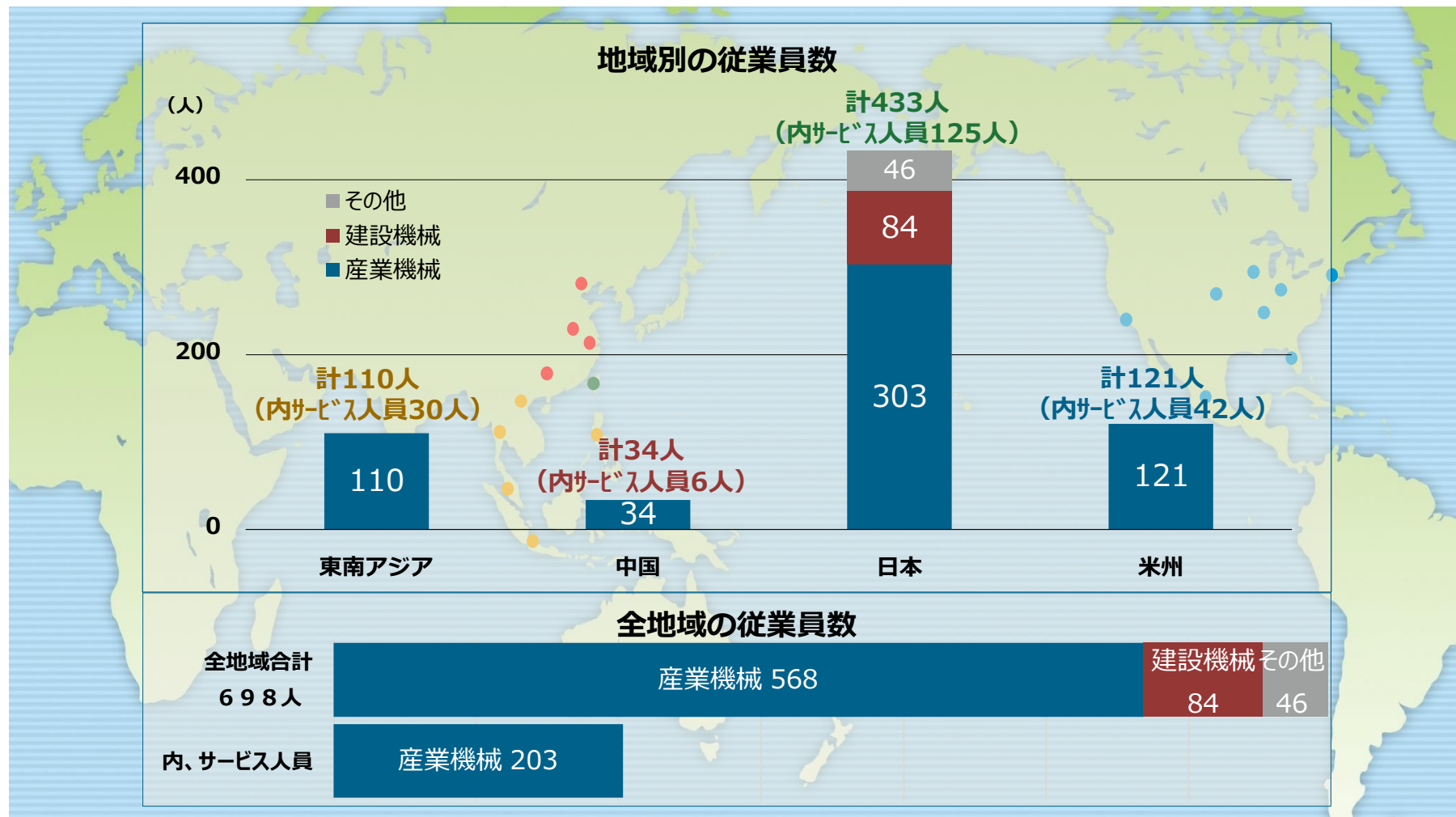
※ 2020年11月30日時点

日本・中国・東南アジアでは日系企業、米州では米系企業を主な販売先とし、世界4極で特徴のあるビジネススタイルを確立



※ 2020年11月30日時点

- 世界4極に698人を配置し、機械の販売及び部品・消耗品・サービスの取扱いを拡大
- サービス人員の育成に注力し、全体の約1/4超となる203人体制を構築



※ 2020年11月30日時点

## MM（マルカ・メーカー）会

マルカと専門分野で優秀な技術を有するメーカーが協力し、販売ならびに新商品の共同開発を目的として発足。「お客様のニーズ」と「メーカーの技術」それに「マルカの持つ情報・知識」この3者の密接な連携によるシステムの構築が、当社の提案型営業を支える柱の一つとなっています。

2020年11月末日現在の会員メーカー数は、25社となっています

(五十音順)

会員企業	事業内容	所在地
大峰工業(株)	チップコンベア、ノンタッチシステム、ツイン200	大阪市北区
(株)管製作所	CNC高圧洗浄機、専用工作機械	山形県天童市
(株)紀和マシナリー	工作機械の製造販売	三重県名張市
(株)光栄製作所	油圧プレス、誘導加熱システム	兵庫県宝塚市
(株)コスモテック	プレス修理	名古屋市緑区
サノヤス・エンジニアリング(株)	ショットブラストマシン（ジグストリッパー）、各種研掃材	大阪市住之江区
三愛エコシステム(株)	産業廃棄物適正処理システム・処理機器の設計製造販売	神奈川県厚木市
(株)セディック	生産用物流システム、工作機械用搬送装置 	静岡県浜松市
先生精機(株)	プログラムレス自動面取機、バリ取専用機、3Dインラインチェッカー	静岡県静岡市
ソノルカエンジニアリング(株)	コイルラインシステム、シャーライン、NCTランスファー、冷却システム	大阪府摂津市

(次頁に続く)

会 員 企 業	事 業 内 容	所 在 地
(株) 大 進 工 業 研 究 所	自動ろう付機・ろう付補助材料の製造販売、耐食耐熱耐摩耗金属による盛金精密鋳造品加工	大阪市大正区
ダ イ セ イ (株)	精密測定機器製造販売、工作機械製造販売	大阪府池田市
高 橋 金 属 (株)	各種非標準洗浄装置製造、電解イオン水生成装置製造	滋賀県長浜市
千 代 田 工 業 (株)	パイプバンダー、パイプ自動加工機、FA省力機器	大阪市淀川区
T M K (株)	各種自動化設備の設計製造	京都市南区
(株) テ ク ノ ス	自動化システムの製作	群馬県伊勢崎市
(株) 日 栄 機 工	自動車部品製造用各種専用機製造	愛知県豊田市
(株)ニチゾウテック九州事業部	エンジニアリング、技術コンサルティング、メンテナンスの3つの事業領域を連携させた総合技術サービス	熊本県玉名郡
(株) ハ ル 技 研 研 究 所	金属工作機械製造	岡山県岡山市
(株) 富 士 精 機 販 売	油圧単能盤・NC旋盤・単能盤NC旋盤をベースにした専用機・穴明専用機の設計製作、自社設備用の自動化、搬送装置検査装置等の販売	愛知県小牧市
(株) 松 井 製 作 所	プラスチック成形用合理化機器・システムの製造販売	東京都品川区
丸 昭 機 械 (株)	各種線材加工用機械、各種工作機械、専用治工具・省力自動機械、各種試験機・設計製作	大阪府八尾市
(株) ュ ー テ ッ ク	各種生産システムの設計製造、各種検査機の設計製造	大分県臼杵市
(株) ュ ニ 技 研	部品供給装置、搬送装置、検査装置、計測装置、各種機械設計、製作	愛知県豊橋市
(株) ワ イ エ ム ジ ー	オートローダー装置、ロボットシステム装置、自動化装置設計・販売	愛知県豊橋市



## F-MM会 (FOOD MAKER & MARUKA) 13社

(五十音順)

会 員 企 業	事 業 内 容	所 在 地
(株)アースシステム 2 1	豆腐製造機械、製麺装置製造	岡山県岡山市
アサヒ装設 (株)	フラーヤー、オープン、パン粉付け機、その他加熱料理機器	石川県白山市
エースシステム (株)	蒸気炊飯器、蒸気野菜調理器	大阪府和泉市
(株)コマック	自動制袋充填包装機械の製造	東京都足立区
(株)タイガーカワシマ	農業用機械製造	群馬県邑楽群
タカハシガリレイ (株)	冷凍機、温湿調整装置製造	大阪府大阪市
高橋金属 (株)	洗浄装置製造、電解イオン水生成装置製造	滋賀県長浜市
トキワ工業 (株)	自動包装机及び周辺機器	大阪府堺市
(株)なんつね	ミートスライサー、ハムスライサー、ミンチ、食肉機械	大阪市阿倍野区
(株)平野製作所	産業用メンテナンス	東京都江戸川区
(株)プラス機工エンジニアリング	利器工匠具等製造	愛媛県松山市
マツダエース (株)	おにぎり箱詰め機	広島県安芸郡
(株)ミヤザワ	食料品加工機械製造	長野県伊那市

## タイMM会 12社

会 員 企 業	事 業 内 容	会 員 企 業	事 業 内 容
CHIYODA KOGYO	チューブ及びパイプベンダー	NISSEN KOHKI	洗浄機、エアリークテスター
COSMO	プレス修理、オーバーホール	ROBOT SYSTEM	パレタイジング・溶接・搬送ロボット
DENYO ASIA	溶接ケーブル、溶接機、サーボガン	SORIME	機械設計・製造、機械電装設計
EUREKA DESIGN	洗浄機、リークテスター、専用機	TAKAHASHI METAL INDUSTRIES	洗浄機、乾燥機、治具、溶接部品
KANTO ENGINEERING	産業用メンテナンス	THAI TAKIGAMI	F A 電装設計、溶接機、溶接治具
DENGENSHA	各種抵抗溶接機製造・販売	TOCHU	ショットブラスト装置、水平コンベア

## UNIQUE SOLUTIONSの探求

単位：億円

■ 売上高 ■ 経常利益



## 海外売上高（国内売り、海外仕向け含む）

単位：百万円

		19/11期	20/11期	前期比
米	州	12,396	<b>10,827</b>	△12.7%
中	国	4,771	<b>2,583</b>	△45.9%
ア	タイ	2,300	<b>2,379</b>	3.5%
	インドネシア	1,706	<b>993</b>	△41.8%
ジ	マレーシア	6,531	<b>1,545</b>	△76.3%
	フィリピン	1,287	<b>656</b>	△49.0%
	インド	305	<b>82</b>	△72.9%
ア	ベトナム	605	<b>409</b>	△32.4%
	シンガポール	50	<b>0</b>	△99.5%
	その他アジア	43	<b>0</b>	△100.0%
	計	12,831	<b>6,067</b>	△52.7%
	その他	54	<b>1</b>	△97.4%
	合計	30,053	<b>19,481</b>	△35.2%

## 商品別売上高

単位：百万円

		19/11期		20/11期		前期比
			構成比		構成比	
産 業 機 械	工作機械	20,501	29.6%	<b>16,604</b>	<b>31.2%</b>	△19.0%
	鍛圧機械	5,907	8.5%	<b>5,374</b>	<b>10.1%</b>	△9.0%
	射出成形機	5,676	8.2%	<b>6,373</b>	<b>12.0%</b>	12.3%
	ロボット・搬送機	3,098	4.5%	<b>1,681</b>	<b>3.2%</b>	△45.7%
	環境設備	4,109	5.9%	<b>2,686</b>	<b>5.0%</b>	△34.6%
	産業機械	5,542	8.0%	<b>4,081</b>	<b>7.7%</b>	△26.4%
	食品機械	547	0.8%	<b>1,651</b>	<b>3.1%</b>	201.8%
	工具・軸受・油圧	2,773	4.0%	<b>2,719</b>	<b>5.1%</b>	△2.0%
	産機部品	5,894	8.5%	<b>448</b>	<b>0.8%</b>	△92.4%
	産機その他	5,025	7.3%	<b>2,765</b>	<b>5.2%</b>	△45.0%
	計	59,076	85.4%	<b>44,387</b>	<b>83.4%</b>	△24.9%
建 設 機 械	油圧ショベル	40	0.1%	<b>111</b>	<b>0.2%</b>	177.3%
	トラクター	0	-	<b>77</b>	<b>0.1%</b>	---
	建設用クレーン	3,137	4.5%	<b>3,079</b>	<b>5.8%</b>	△1.8%
	基礎機械	2,825	4.1%	<b>1,903</b>	<b>3.6%</b>	△32.6%
	その他建機	515	0.7%	<b>467</b>	<b>0.9%</b>	△9.3%
	中古機械	1,780	2.6%	<b>1,551</b>	<b>2.9%</b>	△12.9%
	建機レンタル	1,756	2.5%	<b>1,575</b>	<b>3.0%</b>	△10.3%
	計	10,055	14.5%	<b>8,765</b>	<b>14.5%</b>	△12.8%
	保険・その他	65	0.1%	<b>64</b>	<b>0.1%</b>	△2.8%
	合計	69,197	100.0%	<b>53,216</b>	<b>100.0%</b>	△23.1%

# 業界別売上高（連結）

単位：百万円

	19/11期		20/11期		前期比
		構成比		構成比	
自動車及び二輪	37,864	54.7%	<b>27,754</b>	<b>52.2%</b>	△26.7%
農業機械	2,648	3.8%	<b>775</b>	<b>1.5%</b>	△70.7%
電気・電機	1,510	2.2%	<b>1,045</b>	<b>2.0%</b>	△30.8%
建設機械	481	0.7%	<b>287</b>	<b>0.5%</b>	△40.4%
工作機械	827	1.2%	<b>647</b>	<b>1.2%</b>	△21.9%
その他機械製造	5,291	7.7%	<b>3,833</b>	<b>7.2%</b>	△27.5%
精密医療器具	3,092	4.5%	<b>2,084</b>	<b>3.9%</b>	△32.6%
I T 関連	189	0.3%	<b>88</b>	<b>0.2%</b>	△53.4%
食料品製造	572	0.8%	<b>1,656</b>	<b>3.1%</b>	189.1%
鋼製家具製造	64	0.1%	<b>254</b>	<b>0.5%</b>	294.9%
合成樹脂製品	1,853	2.7%	<b>2,008</b>	<b>3.8%</b>	8.4%
繊維機械	15	0.0%	<b>154</b>	<b>0.3%</b>	892.6%
防衛	337	0.5%	<b>238</b>	<b>0.4%</b>	△29.2%
エネルギー・化学	102	0.1%	<b>21</b>	<b>0.0%</b>	△79.1%
住宅建材	-	-	<b>59</b>	<b>0.1%</b>	---
航空	544	0.8%	<b>367</b>	<b>0.7%</b>	△32.5%
鉄道運輸	143	0.2%	<b>126</b>	<b>0.2%</b>	△12.1%
商社	521	0.8%	<b>49</b>	<b>0.1%</b>	△90.5%
リ－ス	142	0.2%	<b>18</b>	<b>0.0%</b>	△87.2%
その他	2,881	4.1%	<b>2,924</b>	<b>5.5%</b>	1.6%
<b>計</b>	<b>59,076</b>	<b>85.4%</b>	<b>44,387</b>	<b>83.4%</b>	△24.9%

	19/11期		20/11期		前期比	
		構成比		構成比		
建設機械	ゼネコン業者	130	0.2%	<b>120</b>	<b>0.2%</b>	△8.0%
	物流	372	0.5%	<b>532</b>	<b>1.0%</b>	43.0%
	基礎	2,760	4.0%	<b>2,585</b>	<b>4.9%</b>	△6.3%
	チャーター	1,370	2.0%	<b>1,078</b>	<b>2.0%</b>	△21.3%
	土木・建築	2,408	3.5%	<b>2,120</b>	<b>4.0%</b>	△12.0%
	商社	878	1.3%	<b>243</b>	<b>0.5%</b>	△72.3%
	レンタル	909	1.3%	<b>940</b>	<b>1.8%</b>	3.4%
	広告	195	0.3%	<b>184</b>	<b>0.3%</b>	△5.8%
	その他	1,029	1.5%	<b>961</b>	<b>1.8%</b>	△6.6%
	<b>計</b>	<b>10,055</b>	<b>14.5%</b>	<b>8,765</b>	<b>16.5%</b>	△12.8%
保険・その他	65	0.1%	<b>64</b>	<b>0.1%</b>	△2.8%	
<b>合計</b>	<b>69,197</b>	<b>100%</b>	<b>53,216</b>	<b>100%</b>	△23.1%	

## 注意事項

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。